

市政に対する意見、要望の対応について

平成23年度の市民意識調査を、5月12日から27日まで実施しました。調査の目的は、市民が日ごとの生活の中で感じられていることや、市政に対しての意見や要望を伺い、今後の市政運営に活用するため実施しています。10月号でその主な結果を掲載し、11月号からその他意見についての対応を一部要約して連載していきます。今月号は環境福祉部・三野病院への意見と対応を掲載します。

【調査概要】

三好市全域を対象とし、20歳以上の市民1,200人(無作為抽出)に調査票を送付し、529人(回収率44.08%)から回答を得ました。

【長寿・障害福祉課】

意見 高齢者の生活しやすい町づくり(車に乗れない方の交通の便)をしてほしい。

対応 辺り地区等タクシー利用者助成事業は、昨年4月より最寄りの停留所から1kmを超える地区に居住している高齢者が対象になりましたのでご利用ください。

意見 市民協働というが、各種団体(老人会)の活動内容は本来行政が担うべき部分も少なくない。毎年、わずかな補助金で活動しているが、補助金申請が複雑で手間がかかるため、活動を休止した団体もあると聞いている。簡素化すべき所は簡素化し、各種

対応 民生委員の活動内容は何か。前回の民生委員は一戸一戸の家にいき、いろいろとお世話を良くしてくれたが、今の委員の活動状況がよくわからない。

意見 民生委員は、担当区域内で地域住民の生活状態と福祉ニーズの把握が、基本的かつ重要な活動となります。地域活動や訪問活動などを通じて、担当地域内の実態を把握し、援助が必要な住民の相談に応じ、福祉サービス

団体の活性化を図ることで市の活力とすべきと思う。

対応 老人会の補助金申請については手続きを簡素化しましたので、ご確認ください。

【地域福祉課】

対応 民生委員の活動内容は何か。前回の民生委員は一戸一戸の家にいき、いろいろとお世話を良くしてくれたが、今の委員の活動状況がよくわからない。

意見 民生委員は、担当区域内で地域住民の生活状態と福祉ニーズの把握が、基本的かつ重要な活動となります。地域活動や訪問活動などを通じて、担当地域内の実態を把握し、援助が必要な住民の相談に応じ、福祉サービス

対応 生活保護費の受給者に、ハイトなどをしていたり、バイトなどをしていたり、どのような基準で決められているのか。健康で働ける人たちがパチンコに毎日通っていたり、もう少し厳しくして頂きたい。

対応 生活保護法では、車の所有と使用は原則認めませんが、一定の条件で例外

の利用援助や情報提供を行います。ベテラン委員と新任委員では活動に差はあるかもしれませんが、もし新任委員の活動への指摘であるなら、もう少し見守っていただきたいと思えます。なお、民生委員は無報酬ですが、交通費や参考図書、通信費、文具等購入のための活動費が支給されています。

意見 生活保護費の受給者に、ハイトなどをしていたり、バイトなどをしていたり、どのような基準で決められているのか。健康で働ける人たちがパチンコに毎日通っていたり、もう少し厳しくして頂きたい。

対応 生活保護法では、車の所有と使用は原則認めませんが、一定の条件で例外

を認める場合があります。生活保護法は必要な保護と自立の助長が目的であり、就労者(バイトを含む)の収入は収入認定しております。すべての国民はこの法律の定める要件を満たす限り、保護を無差別平等に受けることができるため、受給者はこの法律の要件を満たす方のみです。パチンコ店への出入りは厳に慎むように今後も指導します。認定にあたっては、国の定めた法律による要件にしたがい厳正に決定しております。

【子育て支援課】

意見 保育料が高い。病気で通えないのに保育料をまるまる支払うのもどうかと思う。出席した日数で支払うようにはできないのか。

対応 保育料改正(軽減)を検討中です。また、月途中の入退所については保育料の日割り計算の対象となりますが、欠席の場合は、日数に関わらず保育料の還付はできません。ただし、お子さんが病気のために1か月以上欠席するなど、やむを得ない事情で保育所を長期欠席する場合は、保育料減免の適用も可能ですので、保育所または子育て支援課へご相談ください。

意見 山で子育てする楽しみ(三世代で住むこと)など、もっと家族と一緒に住めるように、教育面や育児保障などがあれば嬉しい。

対応 児童を養育している方に子ども手当や児童扶養手当(ひとり親世帯が対象、所得制限あり)などを支給し、家庭における児童の健全な育成・資質の向上に資することを目的としています。

対応 山で子育てする楽しみ(三世代で住むこと)など、もっと家族と一緒に住めるように、教育面や育児保障などがあれば嬉しい。

対応 児童を養育している方に子ども手当や児童扶養手当(ひとり親世帯が対象、所得制限あり)などを支給し、家庭における児童の健全な育成・資質の向上に資することを目的としています。

【保険医務課】

意見 山間部では、心筋梗塞などの死亡が多いように思える。病院までの時間短縮や(ドクターヘリを使う)救急車で送る治療のアップなどを図ってほしい。

対応 県立三好病院では、平成26年度の新病院の方向性として四国中央部の医療の拠点病院を目指して整備するほか、ドクターヘリが離発着できるヘリポートを設置し救命率の向上を図るよう計画しています。

意見 子供医療について、前年度と収入が同額である保証はないため、所得制限を設けるべきではない。我が家は基本給10〜15万円は下がっている。ぜひとも検討して頂きたい。

対応 乳幼児医療助成制度は県の補助制度の枠内で給付を行っております。所得については、主たる保護者の前年中の所得(1月1日〜8月31日までの申請は前々年中の所得)により決定をしておりますのでご理解をお願いいたします。

対応 乳幼児医療助成制度は県の補助制度の枠内で給付を行っております。所得については、主たる保護者の前年中の所得(1月1日〜8月31日までの申請は前々年中の所得)により決定をしておりますのでご理解をお願いいたします。

【人権室】

意見 男女協同参画社会基本法が出来ているが、行政の取り組みが遅れていると思う。

対応 平成21年3月に三好市男女共同参画基本計画を策定し、施策を推進しています。具体的には、市職員に

対する研修を実施し、行政全体の意識の向上を図っています。また、今年12月には、県の担当課やNPO法人、三好市女性連絡協議会、他地域の関係団体などと連携して「地域がつくる元気」をテーマとした「男女共同参画と青少年の未来を考えるイベント」を開催して、男女共同参画意識の向上への啓発を進めています。今後も男女共同参画社会の実現に向け、あらゆる施策を講じていきます。

【環境課】

意見 各家庭の飼犬の登録をどれほど把握しているのか。未登録犬や狂犬病接種の現状はどうなっているのか。接種済みの犬と未接種の犬をどう分けているのか。

対応 市内の登録犬頭数は1763頭、うち狂犬病ワクチンの接種率は77%です(平成23年)。未登録犬に対する登録・注射の普及啓発に layers努力します。また、鑑札や注射済票の装着率は低く、登録犬の把握を妨げている一因だと考えています。今後も普及啓発に努めます。なお、未登録、未注射の犬がいる場合やペット・動物についての疑

問などは、環境課または三好保健所へご連絡ください。

意見 冬の間、燃えるごみの収集が月1回という時があった。決まった曜日に来られなくても、雪がとけてから来られるのではないか。集合住宅だと、ごみの置き場も無く、とても困っている。

対応 冬期のゴミ収集につきましては、例年にならぬ異常寒波での長期凍結、積雪により大変ご迷惑おかけしました。収集車は一般車に比べて重量があり雪道走行に弱いのでご理解ください。なお今後とも収集日の変更などにより対処してまいります。

対応 もう少し医療を充実させたい。特に三好病院の医師不足の解決をして欲しい。

対応 県立三好病院と市立三野病院は、相互に医師派遣を行い、医師不足解消を図っています。また、保険医務課では、平成24年度大歩危の診療所開設を目指し、医師確保と環境整備に取り組んでいます。